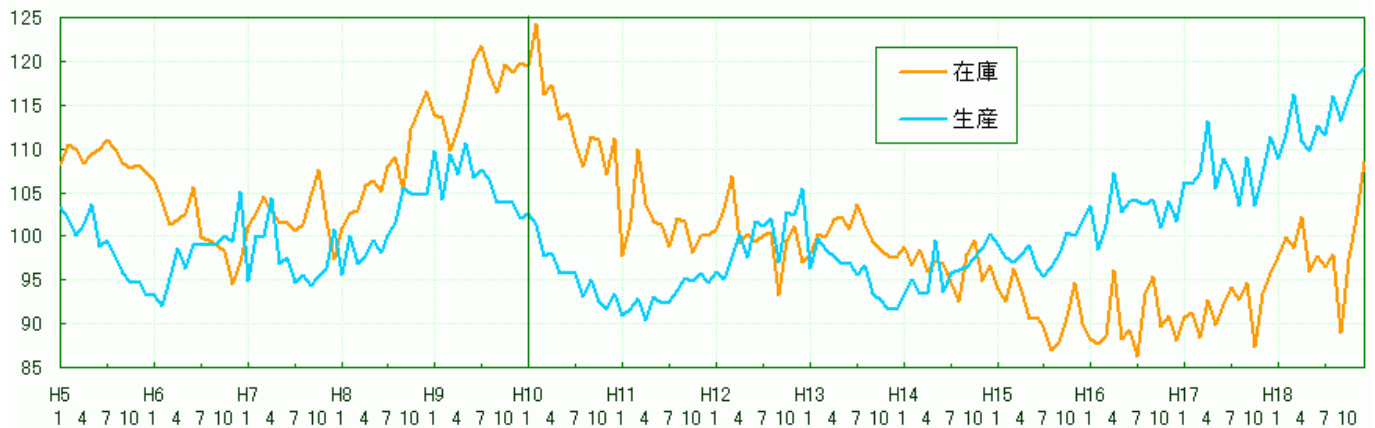


● 鋳工業指数長期時系列

平成5年～平成18年12月



平成5年～平成9年は平成7年基準を平成12年基準に接続。接続の方法については、愛知県鋳工業指数の説明のページを参照して下さい。

昭和58年～平成4年



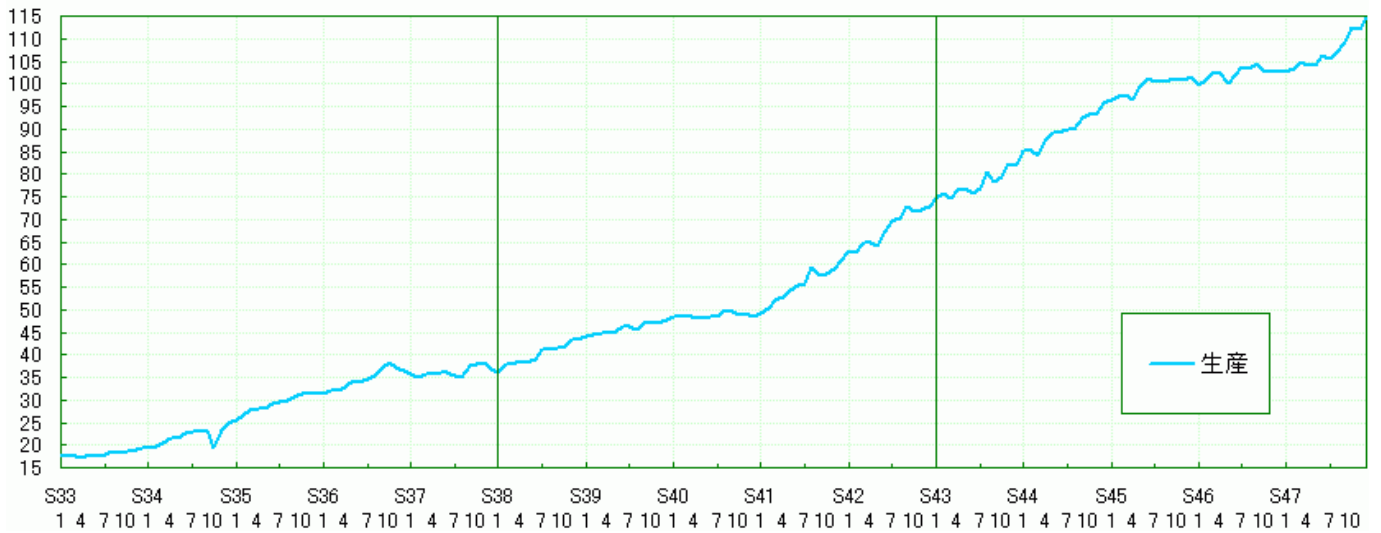
昭和58年～昭和62年は昭和60年基準を平成2年基準に接続。接続の方法については、愛知県鋳工業指数の説明のページを参照して下さい。

昭和48年～昭和57年



昭和 48 年～昭和 52 年は昭和 50 年基準を平成 55 年基準に接続。接続の方法については、愛知県
鋳工業指数の説明のページを参照して下さい。

昭和33年～昭和47年



昭和 33 年～昭和 37 年は昭和 35 年基準を平成 40 年基準に接続しさらに、その数値と昭和 38 年～
昭和 42 年の昭和 40 年基準を昭和 45 年基準に接続。接続の方法については、愛知県鋳工業指数の
説明のページを参照して下さい。

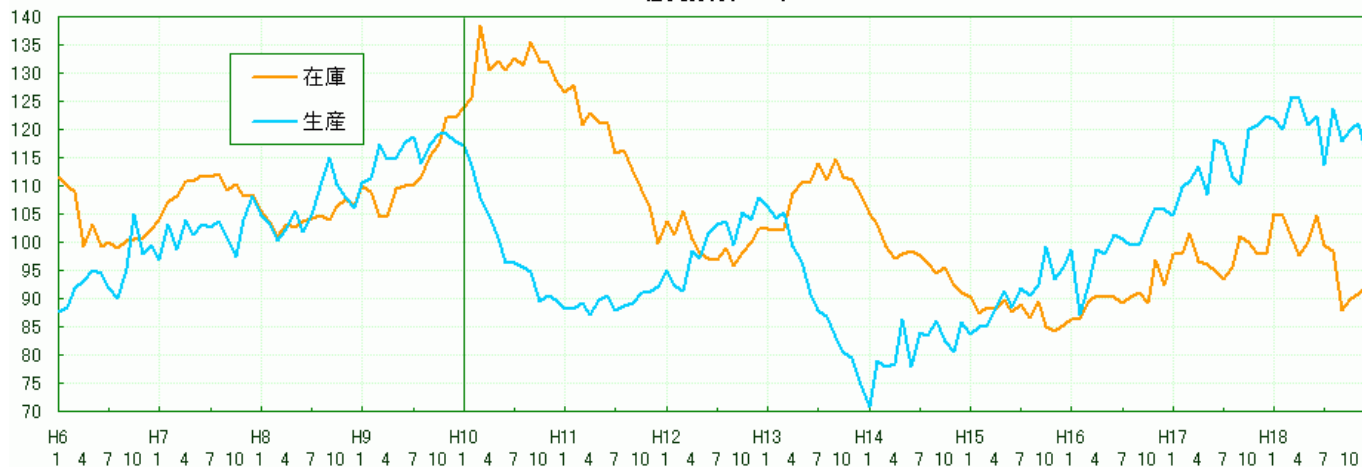
● 主要 6 業種長期時系列

鉄鋼業



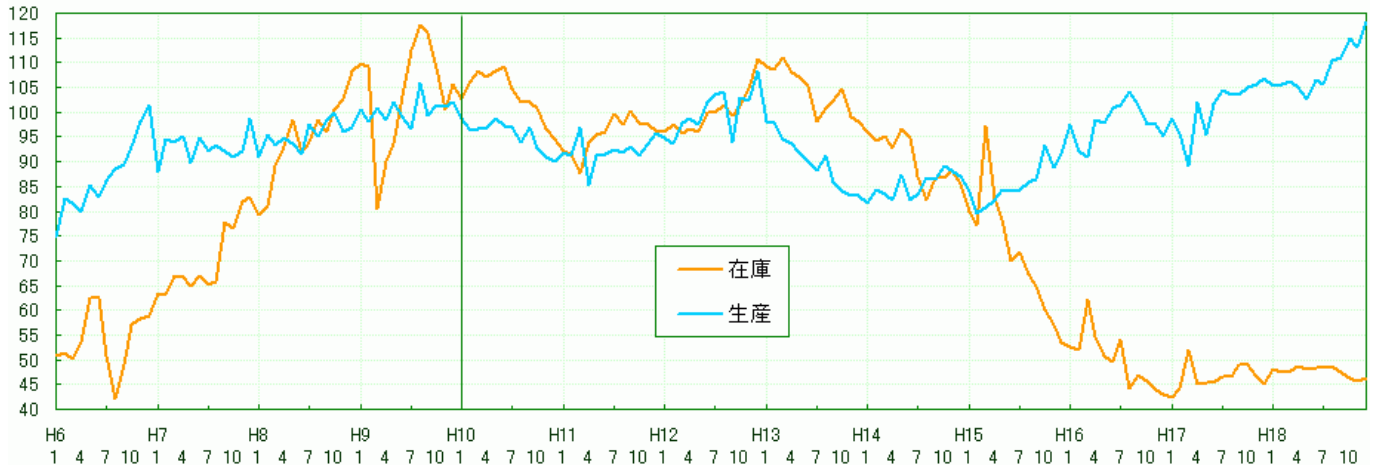
平成 6 年～平成 9 年は平成 7 年基準を接続。平成 10 年～は平成 12 年基準。接続の方法については、愛知県鉱工業指数の説明のページを参照して下さい。

一般機械工業



平成 6 年～平成 9 年は平成 7 年基準を接続。平成 10 年～は平成 12 年基準。接続の方法については、愛知県鉱工業指数の説明のページを参照して下さい。

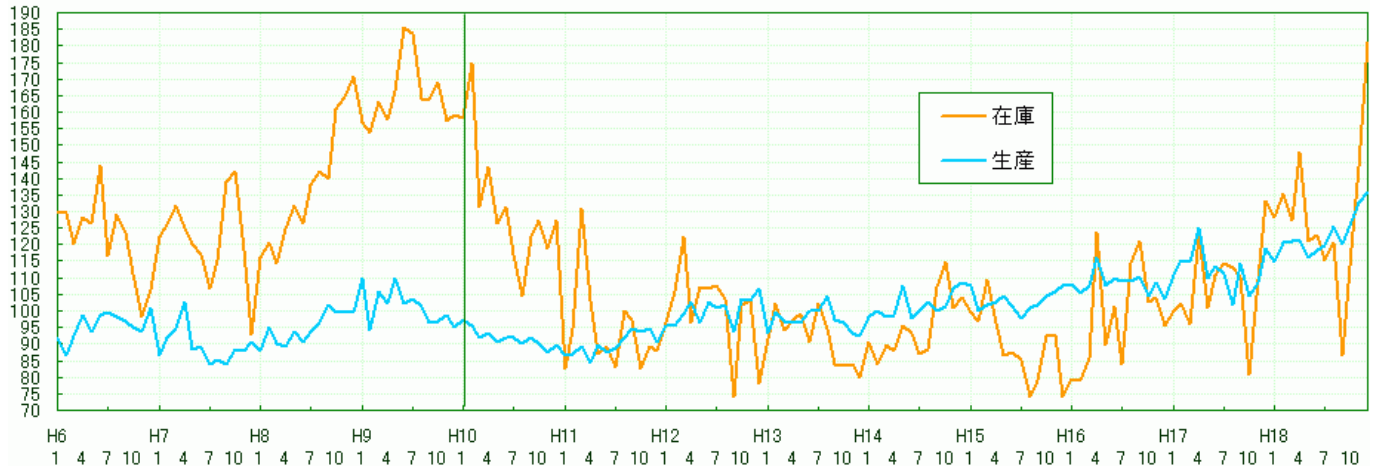
電気機械工業



平成6年～平成9年は平成7年基準を接続。平成10年～は平成12年基準。接続の方法については、愛知県鉱工業指数の説明のページを参照して下さい。

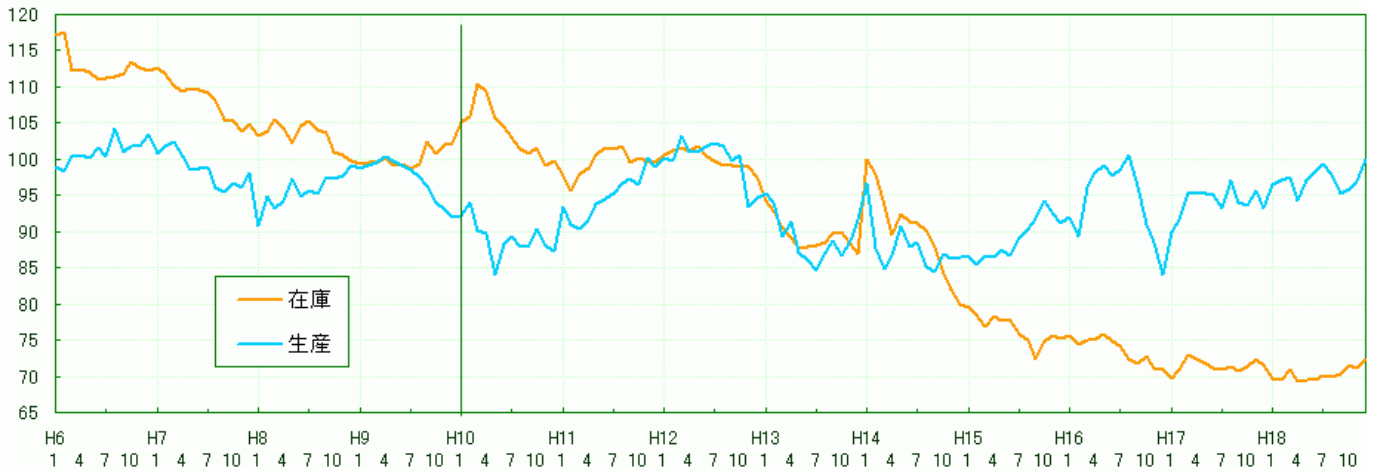
平成7年基準の電気機械は、平成12年基準で電気機械と情報通信機械に2分割しました(電子部品・デバイスは電気機械に含んだまま)が、便宜的に接続しています。

輸送機械工業



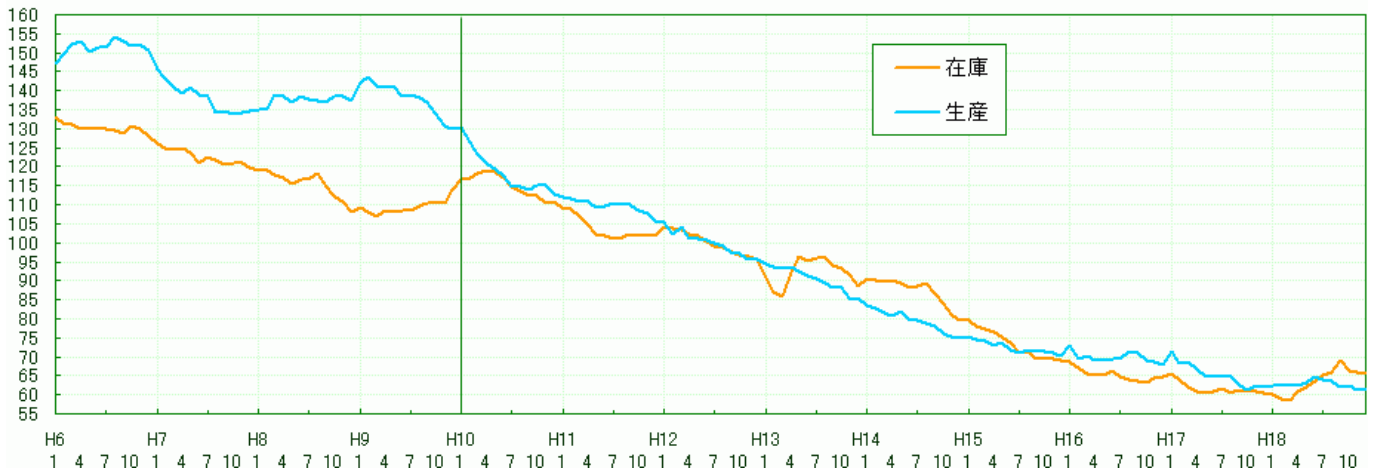
平成6年～平成9年は平成7年基準を接続。平成10年～は平成12年基準。接続の方法については、愛知県鉱工業指数の説明のページを参照して下さい。

窯業・土石製品工業



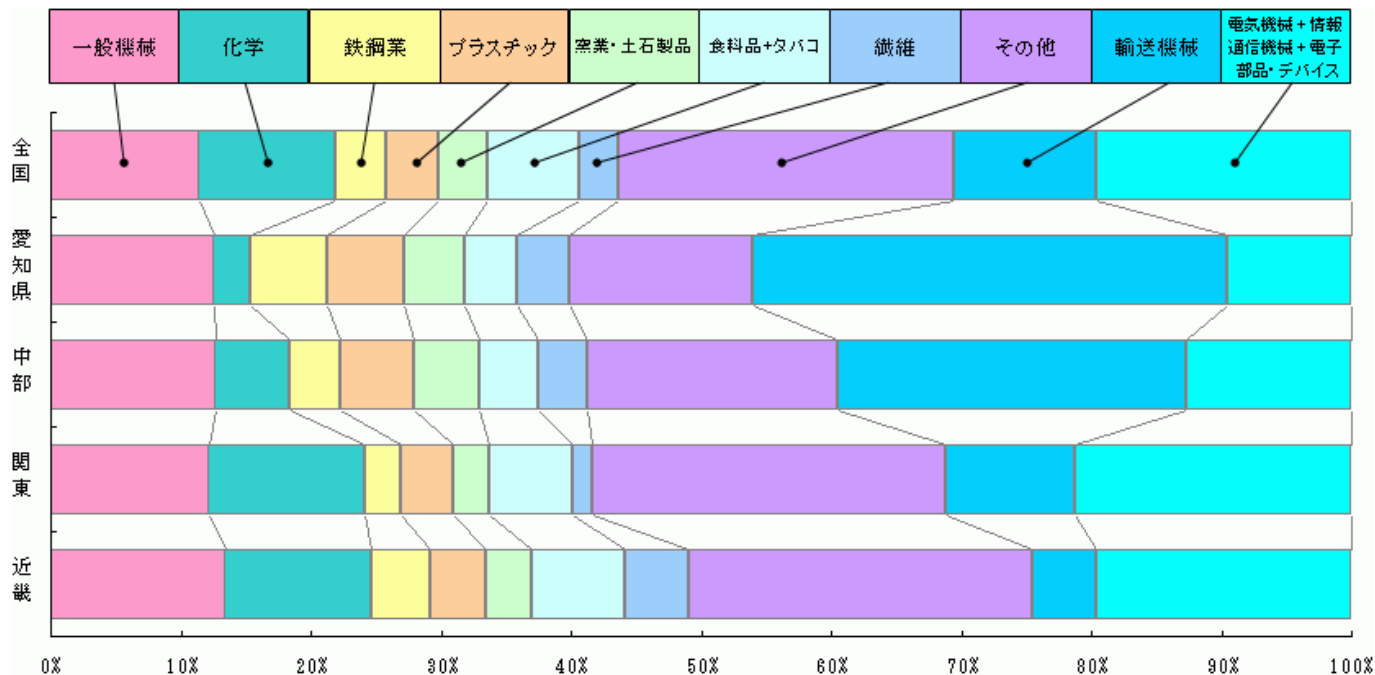
平成6年～平成9年は平成7年基準を接続。平成10年～は平成12年基準。接続の方法については、愛知県鉱工業指数の説明のページを参照して下さい。

繊維工業



平成6年～平成9年は平成7年基準を接続。平成10年～は平成12年基準。接続の方法については、愛知県鉱工業指数の説明のページを参照して下さい。

● 平成 12 年(2000 年)基準、他地域との付加価値額ウェイト比較



注) 全国、経済産業省による。

中部、中部経済産業局による。中部とは愛知・岐阜・三重・富山・石川。

関東、関東経済産業局による。関東とは茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・山梨・長野・静岡。近畿、近畿経済産業局による。近畿とは福井・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山。

● 基準年次、付加価値額ウェイトの推移

